

平成24年3月23日

氷見市長 堂故 茂 様

氷見市総合計画審議会
会 長 石出 宗秀

第8次氷見市総合計画基本構想及び前期基本計画について（答申）

平成23年1月31日付け企第157号をもって当審議会に諮問のありました第8次氷見市総合計画基本構想及び前期基本計画について、慎重に審議した結果、下記の意見を付して別添のとおり答申します。

記

- 1 氷見市を取り巻く社会経済情勢は、これからもめまぐるしく変化し、これに少子高齢化や人口減少が重なり、市民生活を支える行政の役割は、これまでにも増して重要になります。このため、本計画の推進にあたっては、これらの変化に対して柔軟に対応した施策を推進するとともに、地域の資源や魅力、意欲ある人材を積極的に活用して、活力ある社会づくりに努めるよう要望します。
特に、昨年の中日本大震災以降、国民の人生観・価値観は、人間としての原点回帰とも言うべき変化を示しており、このことにも十分配慮されるようお願いいたします。
- 2 本計画の趣旨や内容をわかりやすく市民に周知し、広く市民の理解と協力を求めるとともに、市職員においても意識改革等を図りながら、市民参画と協働のまちづくりを推進するよう要望します。
- 3 計画内容を確実に推進するため、計画的で効率的な行政運営はもとより、組織機構の見直しによる機動力の向上や庁内の緊密な連携に努めるなど、組織全体で取り組まれるよう要望します。